

Vories
cure&care

病院ホームページアドレス
http://www.vories.or.jp/



ヴォーリス
だより

2016年（平成28年）11月1日 第113号

発行 毎月 1日
発行者
ヴォーリス記念病院
三ツ浪 健一
近江八幡市北之庄町492
TEL (0748) 32-5211
印刷
(有) 東呉竹堂 (ひがし印刷)

「くりかえし原点、くりかえし未来」

公益財団法人 近江兄弟社 常務理事 藪 秀 実



私たちの病院の前身である近江療養院は1918年（大正7年）に結核療養所として開設されたことはみなさんご存じだと思います。当時、結核は不治の病で近江療養院開設の前年にその死亡率はピークを迎えていましたし、戦後しばらくは恐ろしい病気でした。ヴォーリスさんたちがいち早くこの社会問題に真摯に対処したこと（彼らは患者さんを「病友」「病客」と呼んでいました）は後に天皇家から下賜金を賜る（昭和16年12月）評価となるのですが、そのはじまりはキリスト教医療伝道のアプローチでもありました。1912年（明治45年）には長命寺街道（現在のヴォーリス記念病院敷地内）に誰もが利用できる休憩所として「ロー・レストハウス」が建てられ、ヴォーリスさんたちはその存在を「サイレント・エバンジェリスト」（物言わぬ伝道者）と呼んでいます。若き修業僧であった遠藤観隆が近江ミッションに加わるきっかけとなったのもこの休憩所の存在です。（彼は結核で命を落とし、近江療養院開院が加速された要因のひとつだとも言われています。）

時は100年を経て、社会環境は激変しました。当然、当院が提供している医療の内容も大きく変わりました。当院も2000年には結核病棟を閉鎖しています。少子高齢化に伴い、その生活様式のあり様や疾病構造も大きく変化し、医療介護の質を問われています。また、団塊の世代の多くが75歳を迎える2025年への準備、増加する認知症患者さんへの対応、医療介護費の加速度的な増加等、新たな課題も見えてきています。結核病棟閉鎖の後も当院は時代の変化とニーズに素早く対応してきたと自負しています。（諸先輩方の先見性に感謝致します。）当時念願であった「ホスピス希望館」は今年で10周年を迎えました。（先月23日には淀川キリスト教病院理事長の柏木哲夫先生をお招きして記念講演会を開催することができました。）また、充実を図ってきた在宅サービス部門では、来年5月を目標に県内3番目となる看護小規模多機能型居宅介護施設を開設致します。時代に必要とされる医療介護を、今後も地域のみなさまに提供し続け、貢献することが私どもの使命です。

「くりかえし原点、くりかえし未来」。私どもは、その歩みのはじまりとその精神を忘れることなく継承します。お陰様で2018年には、公益財団法人近江兄弟社は100周年を迎えます。常に「原点」「過去」「現在」そして「未来」への想いを繰り返して語り、実践する同志の集団が「近江兄弟社」であると思っています。

☆インフルエンザを予防するために☆

1. 予防注射をしましょう。
2. うがい・手洗いはこまめに。
3. 外出するときは、マスクを着用しましょう。

院内感染対策委員会

今
月
の
聖
句

赦しなさい。そうすればあなたがたも赦される。

新約聖書 ルカによる福音書 6章37節



チャプレン 安部 勉

アメリカで「アーミッシュ」と呼ばれているコミュニティがあります。文化的な生活から離れて昔ながらの生活習慣を大切にしている社会です。

2006年、彼らの子供たちが通う学校に犯人が侵入し5人を射殺、5人に重傷を負わせ本人は自死したという事件がありました。平和に暮らす人々のコミュニティでおきた重大事件は社会に衝撃を与えました。

その後、被害を受けたアーミッシュの家族は犯人の家族へ「あなたたちの方が私たちよりも辛い被害者です」と伝えたとされます。犯人の妻と子供たちが社会からどのような目で見られ、これからの人生を過ごすのかということの思いやる気持ちがあったのです。そしてこう言ったそうです。「私たちはあなたたちに何の悪い感情を持っていません」「私たちはあなたを赦します」と伝えたとされます。事件で亡くなった子供たちの葬儀には犯人の家族を招待しました。また犯人の葬儀にはアーミッシュのコミュニティの人たちも列席しました。その数は出席者の半数以上だったそうです。そして参列した一人一人が犯人の家族にお悔やみの言葉をかけたそうです。あるテレビ局の人が彼らにインタビューをしました。「どうして犯人の家族を赦せるのですか」と。すると「神さまのお導きです」と答えたそうです。

「赦す」とは「罪をなかったことにする」という大意です。

愛する者のいのちを奪われることに感情高ぶらない人はいないでしょう。被害者の家族は犯人へ重大

な罰を求めるもの。自死を遂げたならばその怒りや憎しみの感情をどうぶつけたらいいのかと苦しみ増すようにも思います。アーミッシュの人々も悲しみと嘆きは深かったことと思います。でもそれ以上に犯人の家族の苦しみと痛みに関心する思い、「共感」を伝えようとしたことに驚きを与えました。

もし私の家族のいのちが奪われたならば、と考える時、「赦す」という言葉がでるだろうか、感情をむき出しに「同じ痛みを味わえ」と犯人の家族に怒りの感情をぶつけるかもしれません。

聖書の中でイエス様は「人を罪人と決めるな、そうすればあなたがたも罪人と決められることはない」と言われた後、人々に言った言葉が「赦しなさい」でした。

簡単なことではなく、ましてや道徳的なことをイエス様は言おうとしたのではありません。イエス様が言おうとしたのは「神さまとの関係」に目を向けなさいということです。

社会の規範、それは人間同士が生きるうえで決めていくことです。「罪」とは何か、それは法律書に定義され、国会が決めるもの。殺人を犯した者を「赦す」ことはありません。しかし、神さまと人との「関係」の中、私たちは罪「赦されている」者なのです。

「赦された」者として生きなさい、そう呼びかけられています。

神さまは「赦せない」思いの中に、怒りや憎しみを持つ私たちを「赦す」と呼びかけておられるのです。

在宅サービス部門だより

訪問リハビリ 鎌田 華子

団塊の世代が75歳以上となる2025年（平成37年）以降は、医療や介護の需要のさらなる増加が見込まれます。尊厳の保持と自立生活の支援の目的のもとで、可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、サロンや、いきいき百歳体操など、介護保険のサービス以外のところにも通うことができる場所が増えてきています。

私自身、訪問リハビリに関わらせて頂き1年が過ぎました。それまでは、入院を中心に関わらせていただいていた。入院中に担当させていただいた利

用者さまのご自宅で過ごされている状況に驚かされたり反省させられたりと、勉強中です。以前よりも訪問リハビリも知られるようになり、身の回り動作のことだけでなく、畑や田んぼでの作業環境を提案したり、訪問サービスからサロンや予防教室に移行したりと、次のステップに繋がるようにサポートをする利用者の方も増えてきました。

今後も、住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるようサポートできればと考えています。

ヘルシークッキング 11月

蕪蒸し

かぶら 「蕪」

エネルギー 80kcal タンパク質 5g 脂質 3g (1人分)

★材料-2人分-

- ・蕪 200~250g
- ・鰻の蒲焼 30g
- ・銀杏(茹でたもの) 4個
- ・餅 1/2個
- ・卵 1個
- ・わさび 少々

[ダシ]

- ・削り節 15g
- ・昆布 5cm程を1枚
- ・水 2.5カップ

[べっこうあん]

- ・みりん 大さじ1
- ・酒 大さじ1
- ・薄口醤油 大さじ1
- ・塩 少々
- ・葛粉(もしくは片栗粉) 少々



★作り方

- ①蕪は皮をむいてすりおろし、ざるに入れて塩少々をふってしばらくおき、水けをきる。
- ②鰻は1cm幅に切る。
- ③餅は薄切りにしてから5mm角に刻み、ボールに移した①に入れ、卵を割り入れて混ぜる。
- ④耐熱性の器に銀杏を入れ、③をかける。
- ⑤耐熱性の器に[ダシ]の材料を入れて④と一緒に蒸気の上上がった蒸し器に入れ、強火で7~8分間蒸す。
- ⑥[ダシ]の材料を入れた容器を出して、きれいな布巾で濾す。このダシを2/3カップと[べっこうあん]の材料を小鍋に入れて火にかけ、沸騰したら葛粉を加えてとろみを付ける。
- ⑦蒸しあがった⑤に⑥のあんをかけわさびをのせて完成。

寒い季節になってきましたね。十一月は蕪の旬の季節です。蕪と言えば日本固有の野菜のイメージが強いですが、元々の原産地は違うそうです。これには諸説ありますが、ヨーロッパ南西部とする説とさらにアフガニスタンを加えて二元とする説が有力です。日本に伝わった当初はアフガン型の蕪が主流でしたが、後にヨーロッパ型の品種も導入され、現在でも東日本を中心に分布しています。

こんな蕪ですが、栄養面でも他の野菜にはあま

りみられない成分が含まれています。その中で特に注目したいのは「ジアスターゼ」と「アミラーゼ」と呼ばれるものです。これらは消化酵素の一種で胃もたれや胸やけに有効です。その昔はこの効能から胃腸を温め、冷えからくる消化薬の代わりとして利用されていたようです。また、蕪の葉にも抗発ガン作用や免疫を高める作用を持つ「カロテン」が多く含まれていますので味噌汁などの具として使ってみてはいかがでしょうか。

健康について

ホスピス 橋本幸美

私は2交代勤務をしているため、規則正しい生活を送ることが難しい毎日です。そのため、休みの日だけでも健康的な生活を心がけています。

休みの日は昼までゆっくり寝ていたいのですが、朝に起きて日頃出来ない部屋の掃除をしています。食事野菜もしっかり摂り、夜更かししないように心がけています。またジムに通っており、休みの日にはジムで運動をして汗

をかくようにしています。ジムで体を動かして汗をかくと、良い気分転換となります。そして適度な疲労感が良い眠りをもたらしてくれ、身も心もすっきりします。健康とダイエットのためにもジム通いを続けていこうと思います。



ハラスメント研修を受けて

チャプレン 安部 勉

先月、全職員を対象に「ハラスメント講習会」を実施しました。管理職、一般職と対象を分けての講習でした。

聞く機会増えた言葉ですが、そもその「ハラスメント」とはどういうことでしょうか。日本語に訳すると「嫌がらせ」にあたります。

「ハラスメント」は以下のように定義されています。

「性別、身分、人種、国籍、信条、年齢、職業、身体的特徴等の属性あるいは広く人格に関わる事項等に関する言動によって、相手方に不利益や不快感を与え、あるいはその尊厳を侵害するもの」

特に「セクシャル・ハラスメント（性的嫌がらせ）」「パワー・ハラスメント（職権による嫌がらせ）」「モラル・ハラスメント（言葉や態度による嫌がらせ）」と言われる行為が大きな問題として取り上げられています。

多くの方は他者に「ハラスメント」をしている、との自覚を持てるものではありません。でも実際、時にコミュニケーションを深めようとの言葉が、上司として部下を指導しなければとの言葉が相手に不快感を与えてしまうことがあ

るのです。また、気軽に冗談で交わしている言葉が不快感を与えるなど自分が言ったなどの自覚さえないことを指摘されることもあります。また、報道で取り上げられている「いじめ」は学校に限ったことではないでしょう。職場にあっても「いじめられた」と感じる行為があるかもしれません。「ハラスメント」を考える上で大事なことはすべて相手が「どう受け止めたか」の判断に基づくのです。

「ハラスメント」は人間の尊厳を傷つけること全般と言えるでしょう。すべての人が他者に対して尊厳をもって接することが求められています。しかし、誰もが軽率な言動や行為を犯してしまうかもしれません。例外なくすべての職員が意識を高めることが喫緊の課題です。当院では講習会を通して意識を高めると共に、制度として被害を受けている方からの声を受け止める機関、委員会設置など相談窓口の設置を検討しています。

職場に限らずだれもが尊厳を重んじられていると感じる環境作りが求められています。それは一人一人の自覚から始まります。

2病棟 上村 智也

私はこの7月から2病棟に移り、介護主任という役職をいただきました。

自分の中では、「主任になったからには、他の職員に対してしっかり指導していかないとイケない！」という想いで一杯であり、現在もそう考えています。

しかし、指導の仕方を間違えてはいけなし、もし間違えてしまうと「パワハラ」となってしまう。

研修でも言われていましたが、「パワハラはなぜ起こるのか？」ということをも自分自身がよく理解しておくことが大切だと感じました。

コミュニケーションをとる上で、①まず自分から挨拶をする。②その人の話を聴き、受け

とめる。(決して否定しない。) ③強要しない。皆の意見を聴く。④業務上での様々な情報の開示をし、皆で仕事ができるように努める。(仲間外れを作らない)ということをも自分の中で注意し、仲間と共に仕事をしていこうと思わせていただけた研修でした。

様々な職種や勤務形態・性別・年齢の人たちが共に仕事をしていく中で、それぞれ思うことはあるとは思いますが、それぞれが理解し合い、助け合っている職場作りの力になっていきたいと考えています。

まだまだ頼りない主任ですが、今後ともよろしくお願い致します。

報告2

病院協会ソフトボール大会に参加して



リハビリテーション科 夏目健史

2016年9月22日に病院協会のソフトボール大会に参加しました。1回戦は昨年の大会で準優勝のチームと対戦しました。試合前は相手チームとの実力差は大変大きいものだと思っていました。しかし、試合が始まると日ごろの練習の成果を発揮することができ相手チームに初回からプレッシャーを与えることが出来ました。ベンチからの声援にも力をもらい昨年準優勝のチームに勝利しました。2回戦では1回戦で力を出し尽くしたのか、対戦チームに大敗してしまいました。最後まで全力を尽くし、楽しむことが出来ました。

来年の大会では今大会で成し遂げられなかった2回戦突破以上を目標とし、また1年間練習をしたいと思います。最後になりますが、当日参加された方々、悪天候の中大変お疲れ様でした。

報告3 第242回 ミュージックタイム

さる2016年9月23日、「第242回ミュージックタイム」を3病棟で開催いたしました。今回は「ザ・ミッション」の皆さんのハーモニカ、マンドリン、ギターの演奏を皆さんと楽しみました。「テネシーワルツ」のリクエストもあり、青春時代を思い出す方もおられたことでしょう。



健康生活について「出前講座」のご案内

～ウォーリス記念病院～

ウォーリス記念病院では、「地域の皆さまの健康生活に貢献できる病院」の一環として、地域に出向いて『出前講座』を開催しています。

また、この講座を地域で開催することにより、地域の皆さまの健康と福祉の増進に努めたいと思っています。ぜひご利用ください。

ウォーリス記念病院では下記の講座を実施しております。

	お聞きになりたいと思われる病気(生活習慣病関連・感染性疾患、インフルエンザや消化器疾患、脳疾患、がんなど)について医師からの話		ホスピスについて、緩和医療や在宅看取りなど医師や緩和認定看護師、訪問看護師などからの話
	リハビリ療法士の体操や看護師・栄養士・薬剤師などからの話		自宅で療養を継続させるためのサービスの具体的な内容などについて、訪問看護やホームヘルパーやケアマネージャーからの話

- ◆対象：近江八幡市内の地域住民による団体・グループ、学校など
※企業、医療機関及び介護保険施設等の職場研修は実施していません。
- ◆費用：無料です。
- ◆開催日時：日、祝日を除く、9時から17時まで。
- ◆申し込み方法：電話により希望日の2か月前までにご相談下さい。
開催が決定したら、正式に申込書をご提出頂きます。
業務の都合によりご希望の日時、講座に添えない場合もあります。予めご了承下さい。

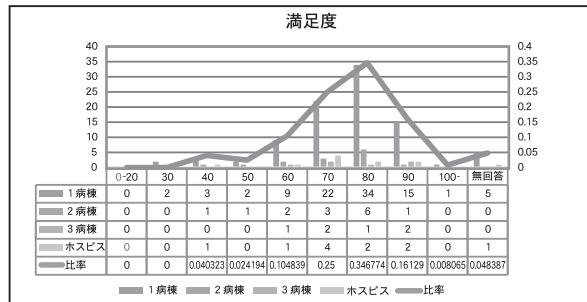
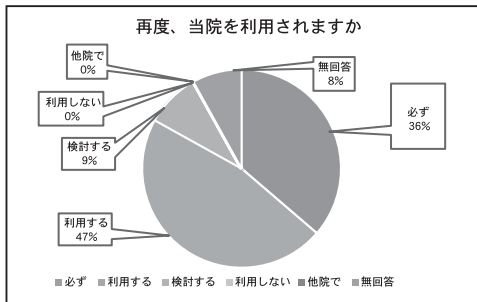
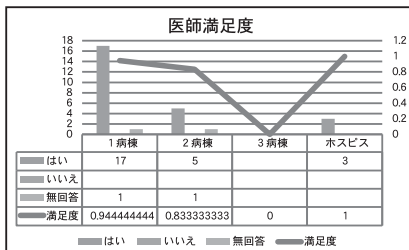
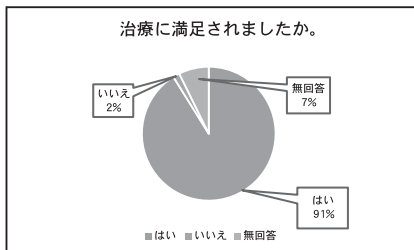
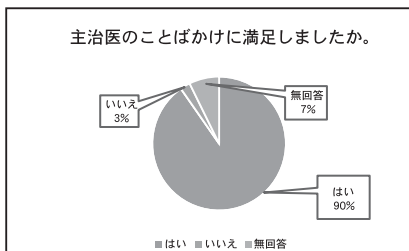
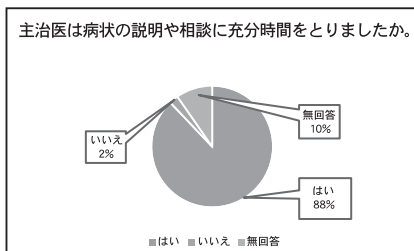
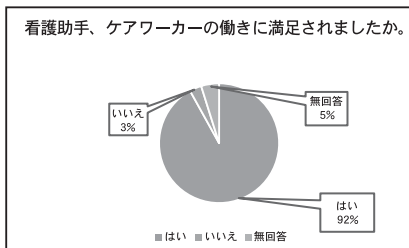
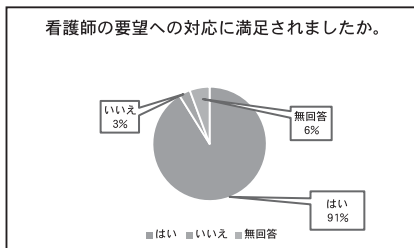
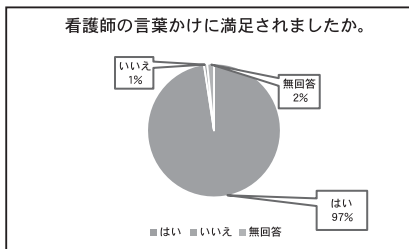
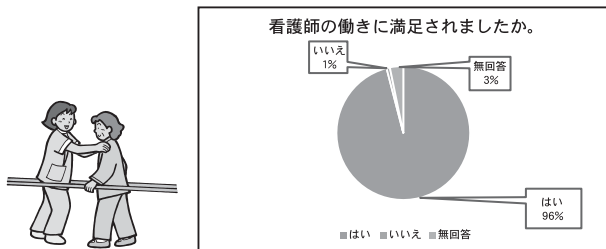
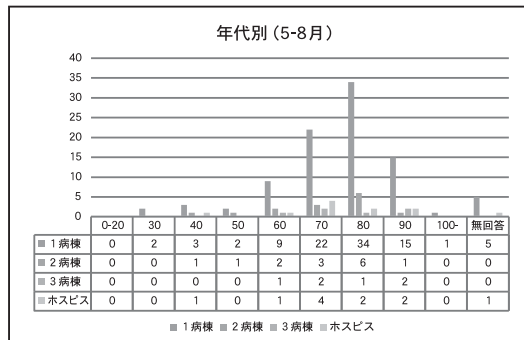
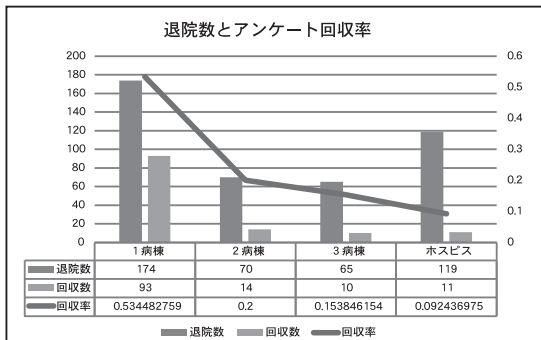
お申込・お問い合わせはこちら >>> TEL: 0748-32-5211(代表)
◎ホームページでもご覧いただけます。 FAX: 0748-32-2152
公益財団法人近江兄弟社 ウォーリス記念病院 経営企画室まで

退院アンケートご報告



(5月～8月)

*退院される皆さまにアンケートをお願いしています。特にスタッフの働きや言葉かけなど日頃の関わりについてお尋ねしています。よりよいサービスを目指し貴重な意見として日々の働きに活かしていきます。



＜記述項目＞

○看護師の働きに満足できましたか？

- ・感謝しています。・気持ちよく色々な事に対応して頂きました。
- ・担当と言っても毎日人が変わるので誰が担当がよくわからない。
- ・下痢が続いた時、その都度、担当の方に薬について話さなければならぬ。もっと横のつながりをとってほしい。
- ・人数が足りないからと対応を拒否された事があった。
- ・ありがとうございました。
- ・すぐ～やさしかったでした。「また呼んでね」この言葉は最高にうれしかったです。
- ・ご無理をさいていただきありがとうございます。感謝しております。
- ・わがままな本人でかなり看護師さんに迷惑をおかけしました。先生から退院許可がおりてから家族の事情で一週間預かって頂きましたが早く退院してくださいと言われた事が気になりました。
- ・大変ありがとうございました。
- ・とても怖い看護師が一人いました。<すぐ怒る>
- ・本人も家族にも体のケア、心のケア、本当に優しく対応していただき、感謝いたします。ありがとうございました。
- ・採血の仕方向上してくださいね。
- ・かえってお忙しいのに申し訳ない程です。



○看護師の言葉かけについて

- ・丁寧で頭が下る思いでした。

○看護助手について

- ・特に酷い一人に連日気がきました。大声で言われ、ののしられ、つらい毎日でした。(今回の入院は改築後初めての1病棟でしたが、こんな悲しい入院生活ははじめてでした。ドライアイでも夜は涙がでました。)
- ・どちらの方が助手さん、ヘルパーさんかはわからなかったのですが、みなさんによくしていただきました。
- ・いつもやさしく声かけていただきありがとうございます。
- ・笑顔で対応していただき不安も少しなくなったように思います。ありがとうございました。
- ・楽しい方ばかりでした。
- ・夏まつり楽しかったです。
- ・色々説明してもらいました。
- ・誰が看護助手で誰がヘルパー、ケアワーカーわかりませんでした。
- ・夕方のおむつ交換の際、リハビリやデイサービスで不在の時は準備を置いてほしかった。
- ・食事の際、すわる椅子がなかった時は悲しかった。

○医師について

＜周防医師＞

- ・とてもよくして頂きありがとうございます。
- ・入院前の説明、そして治療により本人にとっても良い結果だったと思います。家族としても満足しています。
- ・手術についてとても心配でしたが先生や看護師さんのおかげでうまくいっていつも励まして下さって嬉しく思っています。
- ・大変親切にいただき、ありがとうございました。
- ・手術中に色々話ができこんな手術の経験は始めてです。大変よかったです。楽しい手術でした。



＜三ツ浪医師＞

- ・いつも優しく対応して頂き、ありがとうございます。
- ・主治医の先生には大変お世話になりました。ありがとうございました。

＜藤田医師＞

- ・リハビリ室にちよいちよいとお顔をみせてくださって笑顔いっぱいのおやさしい先生でした。声かけもいただき、お願いしたこと、お尋ねしたことなどの対応が早くで満足でした。
- ・充分すぎるくらいよくしていただきました。

＜馬淵医師＞

- ・(家族として) 病棟にあまり足を運ばず主治医にお会いできなかったことが申し訳なかった。

＜奥野医師＞

- ・とても助かりました。話を聞いてくださりありがとうございます。
- ・毎日の言葉がけ励みになりました。ありがとうございました。これからもよろしく願っています。

＜記述項目＞

＜医師名無記入＞

- ・始め、病状の途中経過の説明や診察をいつするかわからなかった。本人がわからないので検査や診察結果をもっと説明してほしい。誰に聞けばよいか始めに教えてほしい。

○リハビリスタッフの働きについて

- ・とても親切で感謝しています。
- ・明るく笑顔で接して下さいました。
- ・よく面倒をみて頂きました。
- ・私の身体のため、色々指導していただき良かったです。
- ・お礼の言葉も文字もみつからないくらい満足でした。ひとつひとつの動作に力が入って、喜ぶように励ましてくださり冗談も交えて。
- ・楽しくリハビリを受けることができました。



- ・専門的なことはわかりませんが回復度にあわせて力も身も厳しさを加えていってくださることがなんとなくわかり、すぐ～うれしく力強く感じました。
- ・一つ一つのリハビリ説明して対応して頂き、理解できました。ありがとうございました。
- ・予定になかった作業のリハビリの声をかけて頂き、嬉しく感謝しています。ありがとうございました。
- ・いい方ばかりでした。
- ・院内だけでなく、自宅まででかけて私の日常生活が出来る様に調べて写真取り、計測、湯船の高さまで、それに合うようにリハビリ指導して下さい丁寧なりハビリでより元気になりました。安心して帰れます。
- ・良く対応してもらった。
- ・おかげさまでほとんど以前のように動かすことができるようになりました。
- ・ありがとうございました。

○栄養課調師

- ・食事がとてもおいしかった(1)(3)
- ・退院間近になるまで接点がなかった。(1)
- ・食事の改善を望む。(1)
- ・料理が美味しかったです。(1)
- ・栄養士さん(坂本さん)のお話が聞けてよかったです。(3)

○検査技師

- ・エコー検査の際、病名をメモに書いて下さったこと。耳で聞いても初めて聞く患者はすぐ忘れてしまうので。

○地域連携講師

- ・大変お世話になりありがとうございました。
- ・退院間近になるまで接点がなかった。
- ・早い対応をして頂き嬉しかったです。
- ・施設のケアマネさんとカンファレンスして頂きました。
- ・大変お世話になりました。ありがとうございました。
- ・すぐに対応していただきました。



○清掃員

- ・働きが良かった。

○他の職員について

- ・皆さま親切で感謝して退院させていただきます。
- ・親切に対応していただき、ありがとうございました。
- ・みんな明るくていい。・皆さんとても優しいです。
- ・言葉かけをもっとしてほしい。
- ・皆さん本当に他の病院に比べすばらしい職員さん達ばかりでしたが、1日だけで不満ではないですが言動が少し気になる事がありました。
- ・研修生の方がとても親切にして頂いてました。ありがとうございました。職員の方も本当に親切にして頂き感謝しています。ありがとうございました。
- ・すべてのスタッフの皆様、笑顔であいさつ。朝から気持ちよかったです。やさしい声かけで安心して入院生活を送る事ができました。ありがとうございました。
- ・話相手になってくださったこと

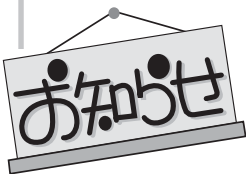
＜病室や環境＞

- ・病室に蜘蛛の巣が。
- ・病室が綺麗で良かった。
- ・夜中にうるさい。
- ・食事がまずい。
- ・他病棟とは違いホッとする思いがする。
- ・病室の洗面にお湯がでるとよと思いました。
- ・病室の網戸がいがんでいて蚊が入る。
- ・ベッドの手すり途中からささえの無いものになった→説明がなかった。
- ・詰め所前がごたごた物がいっぱいしている。又通路もちょっときれいな方がよいですね。
- ・リハビリ病棟(東館?)で大変気持ちよく過ごせました。
- ・夜中に蚊がうるさいので対策を。
- ・部屋のエアコン調整がうまくいかない。
- ・エアーマットレスにして頂きとてもありがたかったです。以前の入院を参考にさせて頂いたのではと思います。
- ・とっても素敵で本人もよるこんでいました。
- ・窓側で良かったです。
- ・個人用冷蔵庫が必要です。
- ・冷房の調整が難しかった。ベッドとソファの場所が違う。
- ・トイレの水を流すのに、時間がかかる(センサーの反応が悪い)
- ・トイレの数が不足しているように。
- ・入院当初、この設備に不安を覚えました。今では大変快適。また同室者にも恵まれて大変よかったです。
- ・トイレのおいが廊下までした。
- ・個室を利用してトイレの便器の汚れが気になりました。
- ・手術室が古いイメージがある。もう少し設備改善された方がよいと思います。
- ・自由にのめるお茶を置いて欲しかった。



＜分析と評価＞

看護師はじめスタッフの働きに皆さまよりよい評価を頂いていること嬉しく思います。なお、よりよい評価を頂くように動めます。また言動やふるまいが辛い思いを抱かせることを常に意識して接するよう心がけます。病棟、および病院の環境や設備に多くの意見をいただきました。すぐに改善を図れるものについては対処いたします。アンケートを寄せて頂きました皆さまには今後の病院の改善のために貴重な意見をいただきましたこと感謝いたします。

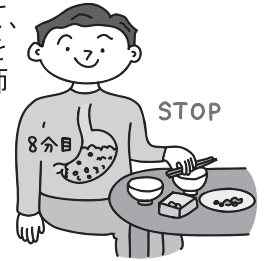


▶ 糖尿病及び生活習慣病教室のお知らせ

シリーズで月に一度、木曜日に糖尿病、生活習慣病に関して、実際の食事をご用意し、病気の知識や治療法に関する教室を開きます。詳しくは管理栄養士か外来看護師あるいは担当医師にお尋ねください。

日時 11月17日(木) 12:00~13:30 場所 新館研修室(病院内)
講師 管理栄養士

主治医の指示のもとに参加できますが、あらかじめお申し込みが必要です。



近江八幡市介護予防拠点事業

ヴォーリス介護予防教室のご案内 (平成28年度)

開催日程表

回	日程	内容	担当・講師
4	11月17日(木) 14:00~16:00	「認知症の予防(運動編)」 (仮)	ヴォーリス記念病院 作業療法士 宮本 優子 氏
5	2月23日(木) 14:00~16:00	「おりがみ教室 PART X II」	ヴォーリス老健センター 施設長 鈴木 輝康 氏

- ①対象者 おおむね65歳以上の方 定員：30名
- ②場 所 アンドリュース記念館(旧YMCA会館)
近江八幡市為心町中31番地(近江八幡教会の隣)
- ③参加費 無料
- ④申し込み 4回目11月14日(月)までに往復ハガキで
①住所 ②氏名 ③年齢 ④連絡先電話を
記入の上、下記の係りまでお申し込み下さい。

〒523-0806 近江八幡市北之庄町492
ヴォーリス記念病院内 介護予防教室係 まで
お問い合わせは、ヴォーリス記念病院内
ホームヘルパーステーション
担当 生駒
(Tel 32-7130 Fax 36-5458) まで

患者支援センター

介護・入院・施設の入所等で、お困りのことが
ありましたら、ご連絡下さい。

TEL (0748)32-5211 (代)
FAX (0748)36-5412 (直)
E-mail info@vories.or.jp (代)

※センターは正面玄関入って左側にございます。



働く仲間を募集しています!

★看護師・訪問看護師・介護福祉士

“ケアの喜びを一緒に
感じませんか。”

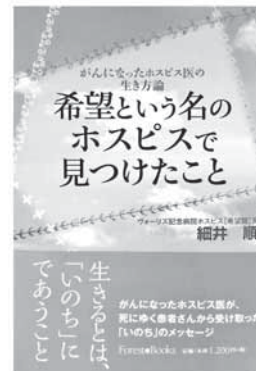


詳細はお問い合わせ下さい。TEL 0748-32-5211 (担当:澤谷)

お知らせ

がんになったホスピス医の生き方論

希望という名の ホスピスで見つけたこと



ヴォーリス記念病院ホスピス(希望館)長 細井順先生の著書が出版されました。

窓口販売のみ特典!! 『先生の直筆サイン入り』

窓口販売価格 1,200円(税込)

ご購入を希望の方は、医事課受付にてお問い合わせ下さい。

メディカルフィットネスセンターヴォーリス 会員募集中

あなたの健康づくりをサポート

元気な方は体力づくり 病後の方は体力回復
沢山の方がご利用されています。



営業日と時間

	月	火	水	木	金	土	日	
9:30~	デイ	市委託	○	デイ	市委託	—	—	利用料金 入会金 3,750円
12:00	—	—	—	—	—	—	—	月会費 週3回以上 8,208円
13:30~	○	○	デイ	○	○	—	—	週2回 5,400円
17:00	○	○	—	—	—	—	—	週1回 3,024円
17:30~	—	—	—	—	—	—	—	
20:00	—	—	—	—	—	—	—	

*デイ=介護保険サービス 市委託=市から受けている委託事業 ○=会員制による実費サービス

休館日 土・日・祝・年末年始など または当センターが特別に定めた日

〒523-0806 近江八幡市北ノ庄町492 ヴォーリス老健センター1階
電話 0748-32-5540 ファックス 0748-32-5541